

令和元年 9月22日(日)  
12:00開演(11:00開場)

## 十四世喜多六平太記念能楽堂

料金:全席指定(税込)

S席 9,000円 A席 8,000円 B席 7,000円

C席(1階棧敷席) 6,500円 D席(2階席) 6,500円

学生席(2階席) 2,500円(25歳以下、要学生証提示)

・午前11時15分より、本舞台にて当日の演目の解説をいたします。

お気軽にご参加ください。

・当日券をご用意できる場合は午前10時45分より発売いたします。

主催: 公益財団法人 十四世六平太記念財団

協力: 喜多流職分会

後援: 品川区、品川区教育委員会

# 喜多流 自主公演

令和元年九月

鶴 楊貴妃 女郎花 内田成信  
佐々木多門 粟谷充雄

### チケット予約購入のご案内

#### インターネット

喜多能楽堂ホームページ <http://kita-noh.com/>  
(24時間対応、要登録・無料)

#### 【お受取り・お支払い】

##### ① セブンイレブン

ご予約の際画面に表示された番号をレジにご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。ご予約の際クレジットカードで先にお支払いを済ませていただくことも可能です。

##### ② 喜多能楽堂事務局 窓口

クレジットカードでお支払いの上(ホームページでのweb決済)、ご予約の際に画面に表示された番号を窓口にご提示いただき、チケットをお受取りください。現金でのお支払いはできません。

#### 電話予約

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813

(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

#### 【お受取り・お支払い】

##### ① セブンイレブン

ご予約の際お伝えする番号をレジにご提示の上、チケットをお受取りください。お支払いは現金またはクレジットカードをご利用いただけます。

##### ② 郵送

チケット代金と手数料を指定の銀行口座にお振込みください。  
入金確認後、簡易書留にてチケットをお届けいたします。

##### ③ 喜多能楽堂事務局 窓口

ご予約の際お伝えした番号を窓口にご提示の上チケットをお受取りください。お支払いは現金のみとなります。

#### 窓口

喜多能楽堂事務局 TEL 03-3491-8813

(午前10:00～午後6:00 休館日あり)

#### 【お受取り・お支払い】

お支払いは現金のみとなります。

※お受取り・お支払い方法によって別途手数料がかかります。

ご予約の際ご案内いたします。

※平成31年度公演の前半5回分は発売中です。

後半5回分は令和元年9月2日(月)午前10時より発売します。

※ご予約いただいたチケットのキャンセル、変更はできません。

#### ご注意

- ・開演中の途中入場はお断りいたします。
- ・未就学児童のご入場はご遠慮ください。
- ・やむを得ない事情により出演者が変更になる場合がございます。
- ・許可なき写真・ビデオ撮影、及び録音はお断りいたします。
- ・客席での携帯電話やスマートフォンなど音や光の出る電子機器のご利用はお断りいたします。
- ・ロビー・見所でのご飲食はできません。2階ラウンジをご利用ください。
- ・喜多能楽堂は全館禁煙です。屋外喫煙所をご利用ください。
- ・お席を離れる場合は貴重品、お手回り品にご注意ください。盗難・紛失についての責任は負いかねます。コインロッカーもご利用ください。
- ・係員の指示に従っていただけない際には退場していただく場合がございます。

### 喜多流自主公演年間優待券

5枚綴り 35,000円

- ◆ご希望のどの席種でもお選びいただけるお得な年間優待券です。
- ◆お求めは喜多能楽堂事務局まで。各喜多流職分でも承ります。
- ◆ご観能の際は別途、座席指定券をご予約ください。
  - ・追加料金はかかりません。
  - ・ご予約は、インターネット、電話、窓口で承ります。
  - ・年間優待券のみでの観能はできません。
  - ・ご入場の際は、年間優待券と座席指定券をご提示いただきます。
- ◆ご利用は、表記年度中(4月～3月)の喜多流自主公演のみ有効です。  
青年能には使用できません。

### 自主公演観客席御案内



S席 9,000円 C席(1階棧敷席) 6,500円

A席 8,000円 D席(2階席) 6,500円

B席 7,000円 学生席(2階席) 2,500円

### 会場案内図



JR線・東急目黒線・都営三田線・東京メトロ南北線ともに目黒駅より徒歩7分。  
目黒駅西口よりドレメ通りを直進。杉野学園体育馆手前を左に入る。

※当能楽堂は駐車場施設がございませんので、お車でのご来場はご遠慮願います。

### 十四世喜多六平太記念能楽堂

〒141-0021 東京都品川区上大崎4-6-9

TEL: 03-3491-8813 FAX: 03-3491-8999

喜多能楽堂ホームページ: <http://kita-noh.com/>

# 九月 自主公演番組

能

シテ連・頬風の妻の靈 塩津圭介  
後シテ・小野頬風の靈 内田成信

前シテ・老翁

女郎花

ワキ・旅僧 館田善博

大鼓 柿原弘和  
小鼓 住駒充彦  
笛 内湯慶

アイ・八幡山下の者 吉田信海

内田安信

後見 塩津哲生

友枝雄太郎 友矩栗谷明生  
佐藤友陽 大村一定  
狩野祐一 狩野了

均

狂言

千鳥

シテ・太郎冠者 大藏彌太郎

アド・主人 吉田信海

アド・酒屋 大藏基誠

地謡 谷

佐藤友陽 大村一定

狩野祐一 狩野了

均

休憩（二十分）

能

楊貴妃

シテ・楊貴妃の靈 粟谷充雄

ワキ・方士 森 常好

大鼓 佃 和正博

小鼓 曾和正博

笛 藤田貴寛

アイ・常世國の者 小梶直人

香川靖嗣

後見 松井彬

地謡

金子龍晟 高林呻二

笛 藤田貴寛

佐藤寛泰 金子敬一郎

笛 藤田貴寛

高林昌司 粟谷浩之

笛 藤田貴寛

大島政允 大島敬一郎

笛 藤田貴寛

大島輝久 大島輝久

笛 藤田貴寛

休憩（十分）

仕舞

枕慈童

友枝雄人

地謡

塩津圭介

笛 藤田貴寛

能

鶴

後シテ・鶴の靈  
前シテ・舟人

佐々木多門

ワキ・旅僧 村瀬 提

大鼓 佃 良太郎

小鼓 古賀裕己

太鼓 德田宗久

笛 小野寺竜一

アイ・蘆屋の里人 大藏彌太郎

後見 友枝昭世

谷 大作

地謡

友枝雄太郎 佐藤章雄  
谷 友矩 中村邦生  
狩野祐一 出雲康雅  
長島茂雅

令和元年 十月 自主公演番組予告

令和元年十月二十七日（日）正午始

十四世喜多六平太記念能楽堂

附祝言

女郎花（おみなめし）

九州松浦潟の僧が石清水八幡宮に参詣しようと男山の麓まで来る  
と、そこに女郎花が咲き乱れているので一本折ろうとする。すると  
花守を名乗る老翁が現れて花を折ることを咎め、二人は風流な歌  
问答を交わす。やがて老翁は所の古歌をよく知る僧に女郎花を一  
本手折ることを許す。老翁は旅僧を女郎花に由来する男塚、女塚に  
案内し、自分は小野頬風の靈だとほのめかして消える。（中入）

旅僧は八幡山下の者に小野頬風夫婦の話を聞き追悼の読経をする  
と、頬風とその妻の靈が現れる。二人は、頬風についての悪い噂を  
聞いてそれを苦に妻が放生川に身を投げたことを話す。その亡骸  
を塚に埋めた後に女郎花が一本生えたが、頬風が近づくと躊躇退  
くので、頬風もまた自分の罪科と嘆き悲しみ川に身を投げ、その後  
男塚に埋められたことを語る。今は邪淫の悪鬼に責められている  
と苦しい様子を見せて消え去る。  
(約八十五分)

千鳥（ちどり）

久しく酒屋への支払いが滞っている主人だが、今夜もお客様を呼んで  
酒宴の予定である。口切（最初に酒樽の口を開いて飲むこと）を  
させることを条件に、渋る太郎冠者を使いに出す。案の定、酒屋から  
代金は持参したからと言って、亭主に酒樽を持って来させる。太郎  
冠者は、主人の供で尾張の津島祭を見物に行って来たと言いい、祭りの  
様子を聞きたくてたまらない酒屋を話に引っ張り込み、煙に巻こうと試みる。  
(約二十五分)

楊貴妃（ようきひ）

唐の皇帝、玄宗の命を受けた方士は、馬嵬の駅で殺された楊貴妃の魂魄のありかを捜しに、常世の國の蓬萊宮へやってくる。方士は、楊貴妃が亡くなつてから玄宗の嘆き哀しむ姿を玉妃と名を変えた楊貴妃に伝え、蓬萊宮に来た証拠が欲しいと言うと、楊貴妃は玉の釦（かんざし）を渡す。しかし方士はそれよりも玄宗と交わした契りの言葉を教えて欲しいと言う。すると、七夕の夜に比翼の鳥、連理の枝となるようと二人で誓い合つたと話す。更に自分はもともと天界の仙女だったが人間の姿となつて生まれ、そして玄宗と会つたのだと昔を物語る。想い出の羽衣（うい）の曲を舞い、再び玉の釦を方士に持たせ、後ろ姿を一人寂しく見送るのであつた。  
(約九十五分)

鶴（ねえ）

諸国一見の旅僧が摂津國の蘆屋に着き、里人に宿を頼むが断られる。そこで化け物が出るという洲崎の御堂に泊まることになる。その夜、異様な姿の舟人が空舟に乗つて漂着する。僧が名を問うと、灘の塩焼く海人であると言うが、そのうち頬政に退治された鶴の亡魂だと話し、その時の有様を語り舟に乗り消えてゆく。（中入）そこへ蘆屋の里人が様子を伺いに來たので、僧は鶴退治の話を聞き、読経し弔う。すると鶴が現れて供養を感謝し、帝を惱ませたとし頬政に退治されたことや、頬政は恩賞として「獅子王」という劍を下され名声を得たことを話す。そして自分は空舟に押し込められて淀川に流されたと言い、救いを求めつつ再び海へ消えていく。  
(約八十分)

砧 紅葉狩 大村 定 塩津哲生

終了予定時刻 五時二十分頃